

## 研究に関するお知らせ

研究の名称： 日本人健常者の全ゲノム多型・配列解析データのデータベース構築

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター研究所 ゲノム医科学プロジェクトで

は、以下にご説明する研究を行います。

### ■研究目的・方法

当研究室では、「日本人健常者の全ゲノム多型・配列解析データのデータベース構築」という研究課題名の研究を実施します。この研究は平成21年から東京大学大学院医学系研究科人類遺伝学分野で実施してきましたが、当センターで引き続き実施します。現在、当研究室を含め多くの研究室／研究所で、ヒトゲノムの個人間の違いについて患者集団と健常者集団の間で比較する（関連解析といいます）ことで疾患の原因となる遺伝子や多型を見いだそうとする研究を行っています。本研究は、既に収集済みである研究参加者の皆様のゲノムデータを、他機関の研究グループも含め、今後行われる様々な疾患を対象とした関連解析や全ゲノムシーケンス等において、健常者の遺伝子型データとして共通に利用させていただくことを目的としています。具体的には、研究参加者の皆様の検体について、一塩基多型（SNP）というゲノム上の違いを50万ヶ所程度解析することが出来るDNAアレイや一部もしくは全てのゲノムDNA配列を読む（シーケンス）等のゲノム解析を行います。

### ■研究期間

理事長承認日～西暦2027年3月31日

### ■研究の対象となる方

1998年以前に東京大学大学院医学系研究科人類遺伝学分野の研究に協力いただいた方

### ■ご協力頂く内容

提供いただいた血液から抽出したDNAを研究に使用させていただきます。使用に際しては、政府

が定めた倫理指針に則って個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

## ■外部への試料・情報の提供

研究データは研究組織の関係者以外がアクセスできない状態で提供されます。また提供いただいた情報の一部は、研究用データベース(NBDC ヒトデータベースと AGD)に登録します。これらのデータベースに登録されたデータは外部の研究機関から利用申請があった場合、研究機関の実態、研究計画、個人情報の保護・取扱体制などについて、NBDC ヒトデータ審査委員会による審査を経たうえで、その研究機関に提供することがあります。これらのデータベースのデータも関係者以外がアクセスできない状態で提供されます。また DNA アレイやシーケンス解析は Scisco Genetics Inc.や株式会社東芝に委託することを予定していますが、DNA 試料は個人が特定できないように匿名化された状態で渡され、解析の結果余った試料は破棄または当センターに返却され委託内容以外の目的で使われることはありません。

## ■研究組織

東京大学大学院・医学系研究科・教授 藤本明洋

東京大学大学院・理学系研究科・教授 太田博樹

東京大学大学院・理学系研究科・教授 大橋順

東京大学大学院・新領域創成科学研究科・教授 鈴木穰

東京大学大学院・新領域創成科学研究科・教授 河村正二

東京医科歯科大学・難治疾患研究所・非常勤講師 菅野純夫

東京医科歯科大学・大学院医歯学総合研究科・教授 高木正稔

長崎大学大学院・医歯薬学総合研究科・教授 吉浦孝一郎

国立成育医療研究センター・ゲノム医療研究部・部長 要匡

国立遺伝学研究所・特任教授 斎藤成也

国立科学博物館・人類研究部・研究主幹 神澤秀明

琉球大学大学院・医学研究科人体解剖学講座・教授・木村亮介

金沢大学・大学院医薬保健研究域医学系革新ゲノム情報学分野・教授 田嶋敦

日本赤十字社・血液事業本部技術部・造血幹細胞事業管理課長 東史啓

H.U.グループ中央研究所・事業連携推進部・部長 林 浩志

東北大学病院・消化器病態学分野・講師 角田洋一

Cedars-Sinai Medical Center・F. Widjaja Inflammatory Bowel and Immunobiology Research Institute・Director Dermot PB McGovern

九州大学大学院 病態機能内科学・講師 梅野淳嗣

九州大学 生体防御医学研究所・教授 長崎正朗

慶應義塾大学医学部・感染症学教室・教授 長谷川直樹

## ■研究計画書等の入手・閲覧方法・手続き等

あなたのご希望により、この研究に参加してくださった方々の個人情報の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことや文書でお渡しすることができます。ご希望される方は、どうぞ記載のお問合せ先にお申し出ください。

## ■個人情報の開示に係る手続きについて

本研究実施以前に既に誰のものか分からずかつ追跡できないようにする匿名化を行い対応表も破棄しています。参加者の皆様からは研究にご参加頂く際に既に同意を頂いておりますが、この匿名化の過程でどなたのものか分からないようにしたため、同意を取り消すこと及び個人の結果をご本人にお伝えすることはできません。

## ■研究資金および利益相反に関して

本研究は以下の研究資金で実施します。

国立研究開発法人日本医療研究機構 臨床ゲノム情報統合データベース整備事業

開発分担者：国立国際医療研究センター 徳永勝士

研究期間：平成28年度～令和2年度

また、利益相反の状況についてはNCGM利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理しています。

## ■当院の研究責任者：

国立研究開発法人国立国際医療研究センター ゲノム医科学プロジェクト 徳永 勝士

## ■本研究全体の研究代表者：

国立研究開発法人国立国際医療研究センター ゲノム医科学プロジェクト 徳永 勝士

## ■お問い合わせ先

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター

所属・役職：ゲノム医科学プロジェクト・戸山プロジェクト長

氏名：徳永勝士

電話番号：03-3202-7181（代表） 内線：2272

メールアドレス：katokunaga@ri.ncgm.go.jp

■ 掲示場所・交付場所

- ・ ゲノム医科学プロジェクトホームページ